

受験者注意事項

県立広島大学三原キャンパス試験場
(試験場コード：238203)

項 目	注 意 事 項															
1. 試験場	・受験票の試験場コードと本試験場のコードとが合っているか確認してください。 ・受験票で指定された試験場以外での受験はできません。															
2. 受験票	・受験票は、必ず机の上に置いてください。 ・万一、紛失又は忘れた場合は、受験者対応室（1号館1階）まで申し出てください。															
3. 試験室への入室	・試験室には8:00から入室できます。 ・8:00以前及び受験しない科目の時間帯には、試験室に入れませんので、次の場所で待機してください。 8:00以前 → 受験者待機場所（1号館1階） 8:00以降 → 受験者控室（3号館1階）															
4. 試験場内での食事について	・受験者は昼食を持参し、試験室の自席で食事をしてください。控室等での食事は禁止します。															
5. 遅刻者の取扱	・試験開始時刻後20分以内に試験室に到着した遅刻者に限り、受験を認めます。 ・ただし、リスニングは、試験開始時刻（17:20）までに入室していない場合は受験することができません。															
6. 受験する教科	受験票に○印が記載（事前登録）された教科のみ受験可能です。当日の変更はできません。あらかじめ確認し、疑義がある場合は、申し出てください。															
7. 試験室の座席	机の上の受験番号が受験票の受験番号と同じかどうか確認し、着席してください。															
8. 試験時間中に机の上へ置けるもの	<table><tr><td>黒鉛筆</td><td>鉛筆キャップ</td><td>プラスチック製 消しゴム</td><td colspan="2">ティッシュペーパー（中身だけ）</td></tr><tr><td>ハンカチ</td><td colspan="2">時計（大型のものは不可）</td><td>眼鏡</td><td>目薬</td></tr><tr><td colspan="2">鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）</td><td colspan="3">メモ用のシャープペンシル（黒い芯に限る）</td></tr></table> ・上記以外の所持品を置いてはいけません。 ・時計は、辞書、電卓、端末等の機能があるもの（機能の有無が判別しづらいものを含む）や秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは使用できません。	黒鉛筆	鉛筆キャップ	プラスチック製 消しゴム	ティッシュペーパー（中身だけ）		ハンカチ	時計（大型のものは不可）		眼鏡	目薬	鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）		メモ用のシャープペンシル（黒い芯に限る）		
黒鉛筆	鉛筆キャップ	プラスチック製 消しゴム	ティッシュペーパー（中身だけ）													
ハンカチ	時計（大型のものは不可）		眼鏡	目薬												
鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）		メモ用のシャープペンシル（黒い芯に限る）														
9. 使用できないもの	携帯電話・スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、和歌・格言等が印刷されている鉛筆。															
10. 時計の設定	アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に、必ず設定を解除しておいてください。															
11. 携帯電話・スマートフォンや音の出る機器	試験室に入る前に必ずアラーム等の設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。															
12. コート類の着用	・試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。 ・英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は、脱いでもらうことがあります。															
13. 座布団、ひざ掛け	使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。															
14. 退室	・試験時間中の体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。 ・「 <u>地理歴史・公民</u> 」及び「 <u>理科</u> 」の2科目受験者試験室において、 <u>第1解答科目と第2解答科目の間の10分間（中間時間）は退室できません。できる限り、第1解答科目の開始前に、トイレ等を済ませておいてください。</u>															
15. 感染症対策	・試験当日、体調不良の場合は、無理して受験せず、追試験の受験を申請してください。 ・インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等に感染する恐れがあるため、受験できません。追試験の受験を申請してください。															

以上のほか、試験室においてはすべて監督者の指示に従ってください。
従わない場合は退室させることがあります。